

## 神戸市労働組合連合会との交渉議事録

1. 日 時：令和7年1月22日（水） 17：30～17：35

2. 場 所：行財政局会議室（1号館13階）

3. 出席者：

（市） 行財政局長、給与課長、給与課係長3名

水道局副局長、経営企画課長

交通局副局長、経営企画課長

教育委員会事務局教職員給与課長、教職員給与課係長、他1名

（組合） 市労連執行委員長、副執行委員長5名、書記長、他20名

4. 議 題：地域手当の取扱い

5. 発言内容：

（市） 平素より皆さま方には、何かとご協力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年度の給与改定等にかかる交渉におきまして、国の地域手当の見直しに対する本市での取扱いにつきましては、他都市の動向等を踏まえながら、あらゆる状況を総合的に勘案して判断する必要があることから、引き続き検討し、改めて協議をさせていただきたいと申し上げておりました。

本日は、本市の地域手当の取扱いにつきまして、お話をさせていただきたいと考えております。

以前にも申し上げておりましたとおり、この間、本市人事委員会からの報告のほか、他都市の動向等を踏まえ、職員の給与水準に影響を与えないよう検討を進めてまいりました。その結果、令和7年度においては、現行の12%を維持することといたします。

なお、令和8年度以降の取扱いにおきましては、今後のあらゆる状況等を踏まえながら、引き続き検討する必要があると考えており、その取扱いにつきましては、改めて皆さま方と協議をさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

（組合） 来年度、地域手当を現行12%に維持するとの回答については評価します。

再来年度以降も現状維持で継続できるよう検討してもらいたい。